

第1回 緑の基本計画庁内検討委員会 議事録

日 時：令和6年4月24日（水） 15時00分～15時40分

場 所：朝霞市役所 別館5階 大会議室

出席者：松岡委員長、奥田副委員長、村沢委員、金子委員、中谷委員、又賀委員、大瀧委員、西島委員、濱委員、玄順委員、石崎委員、塩味委員、深澤委員、長島委員、関口委員、横瀬委員、小笠原委員、藤原委員

1 開 会

事務局 （開会、委員長及び副委員長の確認、事業者紹介、配布資料確認）

松岡委員長 （挨拶）

事務局 （本市緑の概況、まちづくりにおける緑の役割、緑の基本計画の概要、策定における協力のお願い）

2 議 題

松岡委員長 事務局より資料説明をお願いします。

（事務局より[資料]を説明）

- ・（1）緑の基本計画について
- ・（2）朝霞市みどりの基本計画の位置づけ等
- ・（3）計画策定のスケジュール

松岡委員長 ご意見、ご質問があればお願いしたい。

玄順委員 朝霞市生物多様性市民懇談会はどのようなものか。

事務局 前回の緑の基本計画策定時にできた組織体で緑化推進会議の生物多様性に関わる専門部会の位置づけである。市内の緑化団体、生物保全団体、6団体が所属しており、年に1回、市内の生物多様性の保全について意見交換をしており、今回の策定においても意見交換をしていきたい。

金子委員 緑の基本計画の緑について、漢字の「緑」と平仮名の「みどり」は違いがあるのか。

事務局 国が示す緑の基本計画制度においては漢字の「緑」、朝霞市みどりの基本計画では平仮名の「みどり」としている。現行計画において平仮名の「みどり」としている理由は、農地や草地などの一般的な緑に加え、広場等オープンスペース、水辺や川、緑に関わる文化的側面など、通常の緑の概念を超えた広範な意味を持つことから平仮名の「みどり」を用いている。

金子委員 朝霞市緑の基本計画庁内検討委員会の名称では、漢字の「緑」となっているがどのような使い分けか。

事務局 庁内検討委員会の名称については要綱に基づき漢字の「緑」としている。緑の基本計画は市の特性に合わせて策定されることが望ましいとされる。ソフト施策含めた計画として、平仮名の「みどり」の方が伝わりやすいと考えてきたが、決まりはないため、議論の対象となると考えており、今後ご意見をいただきたい。庁内検討委員会については、要綱に基づき漢字の「緑」を使用したい。

又賀委員 他の個別計画、たとえば都市マスなどと整合させるために、スケジュールのどこで連携するのか。

- 事務局 都市マスや地域交通計画は同じ周期で改定することになり、各所管と調整は済ませている。緑の基本計画は都市マスには適合し、総合計画には即すように定めていることから、それぞれ調整が必要になると考えており、今後コンサルタントも含めて検討していきたい。
- 事務局 先ほどの緑の言葉の用い方は大切な部分であることから、現行計画でも示しているが、定義をしっかりと位置付けるようにしたい。
- 濱委員 福祉部としてお願いであるが、概要版や計画書を作成する際、フォントはユニバーサルフォントを使用してほしい。また、音声で読んでくれる機能をもつ Uni-Voice も可能であれば入れてほしい。
- 事務局 計画書づくりについては、子どもたちにもわかりやすいものを検討していきたいと考えている。
- 長島委員 策定体制において、生物多様性市民懇談会と意見交換と書いてあるが、事務局が意見交換するのか、庁内検討委員会が意見交換するのか。
- 事務局 事務局が意見交換を行うように考えている。
- 塩味委員 緑被率を量的目標の対象としている記述があるが、この計画で定めるのか。
- 事務局 緑被率は減少傾向にある。目標の出し方はヒアリング等含めて検討していきたい。
- 西島委員 環境基本計画の中では、令和 2 年度現状値 36.1%、令和 13 年度の目標値 37% としており、維持していく位置づけとなっている。
- 事務局 令和 5 年度に緑被率調査を実施したが、現時点で 34.8%の緑被率、面積では 638ha となっている。現行緑の基本計画の目標では 670ha が位置づけされているが、現時点で下回っている。
- 事務局 緑化推進会議において、都市農業振興計画を作らないのかという指摘がある。緑化推進会議の検討内容によっては、会議への参加など産業振興課長のご協力をいただきたい。
- 奥田副委員長 庁内検討委員会では、各委員に忌憚のないご意見をいただきたい。
- 石崎委員 昨年度から 3 か年かけて第 6 次総合計画の策定作業を進めている。今年度は基本構想、8 月以降基本計画の内容に移る予定である。具体的内容では連携していきたいと考えており、アンケート結果を反映することやこちらからお願いすることもあると考えており協力をお願いしたい。
- 松岡委員長 質問がないようなので質疑を終了したい。
事務局から伝達事項をお願いしたい。
- 事務局 今後実施計画的なものを平行して作っていく形となる。一方で自由度の高い計画ともなっているため、今後とも忌憚のない意見をお願いしたい。
今回は 5 月 14 日 10 時から、場所は大会議室を予定している。

3 閉 会

松岡委員長 (閉会)

以 上